

人 チーム 制度



仕事のやりがいとそれにまつわるエトセトラ

株式会社日建技術コンサルタント 道路施設技術部
辻 佑太さん

今回ご紹介するのは(株)日建技術コンサルタントで道路構造物関連の仕事に携わる辻佑太さん。2010年に入社して以来、やりがいを求めて奮闘されております。

プロフィール

氏名 : 辻 佑太
所属 : 道路施設技術部
勤続年数 : 8年
資格 : 技術士補
居住地 : 大阪市
家族構成 : 独身

これまでの経歴を簡単に教えてください。

入社して9年目になります。工業高等専門学校(通称、高専)では、創造力豊かで実践的な土木技術者になるべく16歳から親元を離れ寮生活を通して心と体、そして土木技術に関する知識を磨いてきました。

高専卒業・専攻科修了、就職と同時に、故郷の阿波の国 徳島から現職の本社がある大阪へ活躍のフィールドを移し、最新技術・知識の研鑽、役所とのコミュニケーション、そして何より自分自身との格闘に日夜、悪戦苦闘しています。

仕事と日常生活は充実していますか?

以前までは、仕事に振り回される毎日で日常生活の過ごし方を悩んでいました。やっても終わらない業務、鳴り響く電話、迫りくる工期、「手に負えない業務をやる」という環境の中で、「仕事とはなんなのか?人生における仕事の役割とは?」と自問自答する毎日でした。

人間的に成長したと先輩から言われるなど、近頃ようやく充実してきました。なんとか仕事内容を把握できていること、経験値が増えたことによる精神面の成長、優秀な後輩がいることなどが要因であると自己分析しています。仕事をして給料をもらい日常生活を豊かにしていくことはもちろん、充実した仕事と日常生活の両立を求め、限りある時間を大切に生きていきたいです。

休日の過ごし方について教えてください?

人工物ではなく自然のものと戯れること、ランニング、野球などの身体を動かすこと、料理を作るなどして過ごしています。ストレス発散も兼ねています。

社内環境はどうか?

静かに黙々と、機械的な環境です。以前まではいろいろな気を遣いながら業務に取り組んでいましたが順応しました。今では、仕事上良い意味で肩肘張らずに自分なりのペースで業務に取り組める環境だと感じています。



現在の仕事にやりがいは見いだせていますか?

建コンにも情報化社会の波がおとずれ、忙しく慌ただしく建設コンサルタントを取り巻く環境(3次元、ICTの全面的な活用等)は変化しています。変化時には理不尽なこと、困難なことはつきものです。そんな時こそ乗り越えた先に大きなやりがいがあるのではないかと信じて、日々の仕事に打ち込んでいます。

求めるのは、やりがい、金、それとも・・・。仕事を選択するのも、やりがいを見いだすのも結局は自分です。完全にやりがいを見いだすその日まで、私の挑戦は続きます。

最後に、建コンで働く皆さんに伝えたいことはありますか?

建コンの実情が「見えるか・見せるか」、PR戦略などに力を入れて、どんどん業界を盛り上げていきましょう!

